えんちゃん新聞

平成27年6月発行　第17号

さくら祭り

平成27年4月11日、偕楽園にて第8回さくら祭りを開催しました。雨天が心配されましたが晴れ間ものぞく中、盛大に行なうことができました。

入所者様だけではなく、ご家族や近隣の子どもたちも多く来園し、大変賑やかなお祭りとなりました。

第8回目のさくら祭りはAPUの学生さんたちによる、よさこいからスタート。お祭りの最初に相応しい力強い踊りを披露していただきました。続いて、日本舞踊、アンサンブル、午後からは中国人留学生によるドラゴンダンス、湯けむりひょっとこ会によるひょっとこ踊り、浜脇子ども太鼓など様々なステージをお届けできたと思います。

普段なかなか目にすることのないひょっとこの独特な動きに大笑いする声や、子どもが叩いているとは思えない力強い太鼓の音に「立派やね」という声が漏れておりました。

模擬店は、焼きそば、焼き鳥、粕汁、綿菓子、豆乳ムースなど数多くあり「どれにしようかなぁ」と笑顔で選ばれている姿が見られ、大賑わいとなりました。皆様あっという間に時間が過ぎていったようです。

端午の節句

5月5日、端午の節句ということで皆様には行事食を召し上がっていただきました。

形の良いお稲荷さんに皆様「かわいいね」と声を漏らしておりました。

普段とは異なる食事や雰囲気作りを行い、今後も皆様に季節を感じていただける内容を考えています。

端午の節句とは

端午の節句とは月初めの牛という意味で、5月に限ってものではありませんでした。季節の変わり目である端午の日に、病気や災厄を避けるため、菖蒲を飾り、皇族や臣下に薬草を配っていました。

後に、この菖蒲と尚武をかけ、盛大に祝うようになりました。こうしたことから自然と端午の節句は男の子の誕生を祝う日と変化していきました。

えんちゃん喫茶

5月13日、Aユニットホール、Dユニットホールにて、えんちゃん喫茶を行いました。今回のメニューは「やせうま」「ぜんざい」「アイス」の3種類。

やせうまは入所者の方にも作るのを手伝っていただき、生地を伸ばす際には「なかなか難しい」と大奮闘。出来上がったやせうまを食べ「まだおかわりはある？」との声も聞かれるなど、甘いものをたくさん食べた皆様は大満足のご様子でした。

新人職員紹介

偕楽園に新たな職員が入職しましたのでご紹介致します。※今回新入職員には左記の質問に答えていただきました。

【QUESTION】

1. 好きなタイプ
2. 好きな映画
3. 趣味・特技
4. 休日の過ごし方
5. 一言PR

安藤　幸成
介護職員

1. ギャル
2. シザーハンズ
3. 音楽鑑賞
4. お酒を飲む
5. 介護福祉士をとること

二宮　孝太
介護職員

1. 透明感のある人
2. アリス・イン・ワンダーランド
3. パソコン・買物・プロ野球観戦
4. どこかに出掛けるか家でパソコン見たり家の掃除など
5. 介護は初めてですがよろしくお願いします

桐野　知隆
介護職員

1. 黒髪・清楚
2. ハングオーバー
3. 音楽を聴く
4. 友達と遊ぶ
5. 小心者なので仲良くしてください

行事のお知らせ

6月3日　1階　書道
6月6日　Cユニット　書道
6月10日　生花クラブ
6月13日　Dユニット　書道
6月17日・24日　菖蒲鑑賞
7月7日　そうめん流し

今月のえんちゃん

暖かい日が続きだすと毛の多いえんちゃんはどうしても暑いようです。お水を沢山飲むと心地良くなって、座っていても、いつの間にか瞼が落ちてきちゃう、えんちゃんでした。

編集後記

6月となり、新緑の季節から梅雨へと移り変わろうとしています。沢山の日を浴びて、沢山の雨を受け、これから植物は一気に成長していくことでしょう。

また、少し遅くはなりましたが新年度を迎えた偕楽園にも新しい職員が加わりました。この新しい職員と共に、今後も入所者の皆様に穏やかに過ごしていただける環境を作っていきます。